

嘉麻市地域公共交通網形成計画策定

地域にとって望ましい公共交通網のマスタープラン

嘉麻市地域公共交通会議設置条例が改正されました。

現在の嘉麻市地域公共交通会議の委員として、「市民で組織された団体の代表者又はその団体が推薦する者4人以内及び学識経験者1人以内」が追加されました。

交通事情に詳しい方や日頃から公共交通を利用している方など、様々な意見を取り入れ、公共交通網計画を策定するための改正です。

この計画策定により、3つのメリットがあります。

① 国等の補助金が活用できる

今後、この地域公共交通会議で検討すべき事項として予定している5つの方針(案)が掲げられています。

② 安全性が高く、利用しやすい交通体系の実現

③ わかりやすく、効率的な公共交通体系の確立

④ 必要な公共交通サービスの確保

⑤ 必要な交通手段の確保及び利用促進

この5つの方針(案)について今後検討し、計画策定に向けての取り組みが次に示すようなスケジュールで進んでいきます。

① 地域にとって望ましい公共交通網のマスタープランとしての法定計画ができる

② 計画策定段階での地域・事業者の意見を聞き、計画に反映で

③ 国等の補助金が活用できる

④ 必要な公共交通サービスの確保

⑤ 必要な交通手段の確保及び利用促進

この5つの方針(案)について今後検討し、計画策定に向けての取り組みが次に示すようなスケジュールで進んでいきます。

① 国等の補助金が活用できる

② 必要な公共交通サービスの確保

③ 必要な交通手段の確保及び利用促進

この5つの方針(案)について今後検討し、計画策定に向けての取り組みが次に示すようなスケジュールで進んでいきます。

④ 必要な公共交通サービスの確保

⑤ 必要な交通手段の確保及び利用促進

この5つの方針(案)について今後検討し、計画策定に向けての取り組みが次に示すようなスケジュールで進んでいきます。

① 国等の補助金が活用できる

② 必要な公共交通サービスの確保

③ 必要な交通手段の確保及び利用促進

交通体系の総合的な見直しのスケジュール

検討項目	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
【構想】 ・地域公共交通網形成計画策定	→				
【利用促進戦略】 ・通学助成制度の導入	→	→	→		
【短期戦略】 ・既存事業における軽微な変更(単年度見直し)	→	→	→	→	→
【中期戦略】 ・桂川駅便の見直し ・各高校及び福岡市内への直行便構築	→	→	→		
【長期戦略】 ・循環バス路線の構築及び交通体系の総合的な見直し ・福祉バス事業の廃止 ・ICカードシステムの導入 ・高齢者助成制度の導入	→	→	→	→	→

地域公共交通網形成計画策定のスケジュール

項目	10月	11月	12月	1月	2月	3月
庁内検討	→	→	→	→	→	→
地域公共交通会議	→	→	→	→	→	
パブリックコメント			→			
国との協議	→	→	→	→	→	→
計画完了予定						●
市議会			報告			報告

※スケジュールの点線部分は、実施可能性の調査を行い、事業実施の見通しが立った後、具体的な運行計画の協議、例規整備、予算の確保を行う期間となっています。